2025 年度　授業コード：21110104

授業科目	＊卒業研究（梶原）					実務家教員担当科目	－
単位	2	履修	必修	開講年次	4	開講時期	通年
担当教員	梶原　江美						
授業概要	今までに学んだ知識・技術、実習の経験や実習への取り組みを通して、関心のある領域から研究テーマを見出す。そして、先行研究や文献を用いて研究計画を作成し計画に沿って研究をすすめ、得られた成果を論文にまとめ、口頭にて発表する。この一連の研究プロセスを学ぶことで、研究に取り組むための基礎的能力を修得し、加えて、研究の重要性や意義を学び、看護実践者とし生涯にわたり学び続ける姿勢を身につける。						
授業形態	対面授業			授業方法			

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	1. 今までの学習、先行研究や文献を基に研究テーマを明確にすることができる。（ DP2-1，DP4-3 ） 2. 適切な研究方法を選び、研究目的に沿って研究計画書を作成することができる。（ DP2-1） 3. 研究を進める際に倫理的配慮を行うことができる。（ DP4-1） 4. 研究計画にそってデータ・文献を収集し、分析を行うことができる。（ DP2-1，DP4-2 ） 5. 得られた結果の意味や意義について、先行研究や文献を基に考察することができる。（ DP2-1，DP3-1，　DP4-3 ） 6. 研究によって得られた知見をまとめ、論文を作成することができる。（ DP2-1，DP4-3 ） 7. 研究によって得られた知見をまとめ、抄録を作成し口頭で発表することができる。（ DP4-2，DP4-3 ） 8. 研究の一連のプロセスにおいて主体的に取り組むことができる。（ DP3-1，　DP3-2，DP4-3 ）
理想的レベル	上記の標準レベルに加えて 1. 研究に必要な先行研究や文献を適切に選択し、活用することで研究内容を深めることができる。 2. 論文は論理的な構成で、文献を用い正確で根拠に基づき作成することができる。 3. 口頭発表は、抄録に加えて資料を用いわかりやすい発表となるよう工夫することができる。 4. 担当教員指導のもと完成度の高い論文作成や口頭発表に向けて、適宜修正し努力することができる。

評価方法・評価割合		
評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	0%	
小テスト	0%	
レポート	70%	
発表（口頭、プレゼンテーション）	15%	
レポート外の提出物	0%	
その他	15%	一連の研究プロセスに、関心・意欲をもち主体的に取り組む講義姿勢

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング										
DP1	－	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	－	ナンバリング	NU31402J

2025 年度　授業コード：21110104

学習課題（予習・復習）	１回の目安時間（時間）
・各担当教員より指示する。	0

授業計画	
第１回	1. オリエンテーション 　卒業研究の目的・目標、授業概要、到達目標と評価方法などについて説明する。 2. 研究と研究における倫理的配慮、そして、論文作成のルールや文献検索などについて説明する。 3. 学生は、担当教員の指導・助言を受けながら、主体的に倫理的配慮に基づく一連の研究プロセスに取り組む。
テキスト	・指定なし。 ・必要に応じ資料を配布します。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	・系統看護学講座 別巻 看護研究 第 2 版 ［医学書院］ ・その他、必要に応じて担当教員が紹介します。
課題に対するフィードバックの方法	担当教員が個別にフィードバックします。
学生へのメッセージ・コメント	担当教員に常に連絡、相談をし、研究を計画的に進めましょう。 研究の基礎、一連の研究プロセスをしっかり身につけ、生涯にわたり自己学習できるよう研究手法を修得しましょう。 卒業研究には、主体的に、そして、積極的に取り組みましょう。